



サンタがお菓子をプレゼント！



商 工会青年部(延澤健治部長)による保育園児へのお菓子のプレゼントが12月23日(水)に町内の3か所の保育園で行われ、その内、ふたば横山保育園ではサンタクロース姿に扮した部員2名が園児にお菓子を手渡しました。

商工会青年部の延澤部長は、「コロナ禍で町内でも賑わいがない状況のため、青年部としてこれまでやったことのない取り組みをしたいと思っていました。子どもたちの笑顔を見たいという一心で今回新たな取り組みとして実施しました。今日の子どもの笑顔を見て、これからも続けていきたいと思いました。」と話していました。



おせちで元気で明るい正月を

食 生活改善推進員連絡協議会(長沢依子会長)のメンバーによるおせち料理作りが12月28日(月)に虹のプラザ調理室で行われました。これは町内の高齢者に、地元の食材を使用した手作りのおせち料理を食べてもらい、元気で明るい正月となるよう毎年実施しているものです。

献立は昆布巻きにしんや黒豆や栗きんとんなど7品で、手作りしたおせち料理が色鮮やかに盛り付けられました。配送には社会福祉協議会の配達ボランティアが協力し、おせち料理67個と初あめが高齢者の元へ届けられました。



新春高齢者囲碁将棋大会を開催

町 社会福祉協議会と町老人クラブ連合会が主催する新春高齢者囲碁将棋大会が、1月8日(金)に虹のプラザ和室で開催されました。大会には町内の高齢者11人が参加し、静かな会場に碁石や駒を打つ音が響き、白熱した戦いが繰り広げられました。結果は下記のとおりです。



囲碁の部

- 第1位 青木 孝次(庚申町)
- 第2位 有路 他人也(東町)
- 第3位 横尾 祐一(下宿)

将棋の部

- 第1位 吉田 茂(東町)
- 第2位 海藤 典雄(駒籠)
- 第3位 森 昇一(田沢下)

(敬称略)

大学生が雪問題の解決案を提案

山 形大学の学生による町の課題に対する提案発表会が12月21日(月)に虹のプラザで行われました。山形大学とは、平成27年に地方創生に関する連携覚書を締結し、雪対策や若者の町への定着などをテーマに学生と地域住民との交流事業を行ってきました。

発表会は、感染症対策のためWEB会議形式で行われ、虹のプラザには町民や町議員など10人が、山形大学には1年生28人が集まりました。

学生たちは、「除雪ボランティアの方へ町の特産品を贈呈し町のPRにつなげたい」や他自治体の事例などを紹介して「あまりメジャーでないウィンタースポーツを導入し集客したい」など雪問題の解決案を提案していました。

